

子どもの育ちと 貧困を考える

「貧困」「格差」の暗雲に覆われ、重苦しい閉塞感でいっぱい
の日本において「子どもの貧困」が深刻化しています。貧困
は、子どもたちから可能性と希望を奪います。子どもの生きる
権利を侵害する「子どもの貧困」の実態を知り、克服への道を
模索するために下記の要領で、シンポジウムを開催いたします。
一緒に子どもの幸せと日本の行く末を考えて見ませんか。

日時

5月15日^金 18時から

会場

札幌市教育文化会館 4階
札幌市中央区大通西13丁目

参加費

無料

内容

基調講演

「子どもの貧困」と向き合う

札幌学院大学人文学部 教授 松本 伊智朗

リレートーク

- 保育の現場から
- 学校の現場から
- 児童福祉の現場から
- 生存権訴訟（老齢加算・母子加算廃止）の報告



松本伊智朗(まつもと-いちろう)

1959年生まれ。札幌学院大学人文学部教授。専門・研究分野は児童福祉論。子どもの貧困と社会的排除に関する研究、要養護児童の社会的自立に関する研究、子ども虐待問題の日英比較研究。主な共編著書に、「子ども保護のためのワーキング・トゥギャザー——児童虐待対応のイギリス政府ガイドライン」（共訳、医学書院、2002年）、「子どもの貧困と社会的公正」（青木紀・杉村宏編著「現代の貧困と不平等」）、「子ども虐待 介入と支援のはざま——「ケアする社会」の構築に向けて」（ともに明石書店、2007年）など。
ichiro@sgu.ac.jp

お問い合わせ

札幌弁護士会 子どもの権利委員会

〒060-0001 札幌市中央区北1条西10丁目 札幌弁護士会館7階
TEL.011-281-2428(代表)

